



活動報告

●2025 年度定期総会・第 116 回理事会・特別講演

【日時】6 月 3 日(火) 13:30-16:30

【場所】ANA クラウンプラザホテル金沢

【参加】171 名(会場 132 名、オンライン 39 名)

定期総会では会長挨拶に続き、以下の 4 議案について審議され、原案のとおり承認された。

- ①2024 年度事業報告および決算(案)
- ②能登地域会員の 2025 年度会費免除(案)
- ③2025 年度事業計画および収支予算(案)
- ④役員選任(案)

続く第 116 回理事会では、役付理事・参与選任(案)が審議され、原案のとおり承認された。

<常任理事(4 名)の交代>

(株)インテック

北岡隆之氏 ⇒ 疋田秀三氏

中村留精密工業(株)

中村健一氏 ⇒ 深山泰輔氏

(株)北國新聞社

砂塚隆広氏 ⇒ 小中寿一郎氏

小松ウオール工業(株)

加納裕氏 ⇒ 加納慎也氏

<常務理事・事務局長の交代(6/26 付)>

牧野正広 ⇒ 魚屋敦司

この後、京都大学大学院工学研究科教授の藤井聡氏が『北陸新幹線・京都大阪接続による北陸強靱化、国土強靱化』と題して特別講演を行った。

藤井氏は、南海トラフ地震等による太平洋側有事への備えとして「小浜・京都ルート」による大阪延伸を先行的に行えば、有事後の復旧・復興が早期

に、且つ、より少ない予算で成し得るという「国土強靱化」の観点に加え、経済波及効果の面から、「米原ルート」と比較して「小浜・京都ルート」は圧倒的に経済効果が高いことなどについて指摘した。



(担当：鳥山)

●令和 7 年度福井県北陸新幹線建設促進同盟会総会

【日時】6 月 1 日(日) 13:30-15:00

【場所】JA 福井県小浜支店

福井県北陸新幹線建設促進同盟会の総会が小浜市内で開催された。会長の杉本福井県知事や市町長、福井県選出の国会議員、関西経済連合会の蔭山リニア・北陸新幹線専門委員長、北経連から金井会長が出席した。

杉本会長は開会挨拶で、「地域全体の力が集中することが小浜・京都ルートの早期実現や小浜先行開業の初夢が正夢になる力と確信している」と語った。

金井会長は、「北陸新幹線には大きな経済波及効果とともに、国土強靱化の観点から大規模地震など太平洋側の有事に備え、首都圏と関西圏を結ぶ東海道新幹線の代替機能の確保、さらには日本海国土軸の形成など多くの機能が期待されており、これらの効果は東海道新幹線とは完全に別ルートである小浜・京都ルートで結んではじめて最大限発揮され



る」と述べ、敦賀・新大阪間の一日も早い認可・着工を実現するため、関係機関に対し「早期に詳細な駅位置・ルートを決定し、併せて着工5条件等の諸課題を解決するよう求めていく」と述べた。



(担当：落合)

●第六次中期アクションプラン策定検討WG 第3回オンライン講演会

【日時】6月6日(金) 14:00-15:00

【参加】44名(現地9名、オンライン35名)

第六次中期アクションプラン(実施時期：2026～2030年度)策定に向け、主要テーマについて有識者による講演会を開催した(全4回)。

第3回は、(株)jig.jpの福野泰介取締役創業者が「サイバーバレー、IT教育で北陸を新産業創出拠点に!」と題して講演した。

新事業創出やスタートアップ創出に向け、オープンデータの重要性と身近な活用例、テクノロジーによるまちづくりや次世代の育成等、ご自身の活動を踏まえた具体的かつ分かりやすい内容で、参加者からも非常に好評だった。

第4回(最終回)は、6月16日(月) 15:00～、(公財) Well-being for Planet Earthの石川善樹代表理事を招き、一人当たりGRPを高めるDEIの進め方やウェルビーイングの捉え方について講演予定。



(担当：宮原、宮下)

●第六次中期アクションプラン策定検討WG 【第3回テーマ：DX、スタートアップ】

【日時】6月6日(金) 15:00-16:30

【場所】福井県繊維協ビル

【参加】9名

次期アクションプラン策定に向け、第3回検討WGを開催した。製造、通信、小売、エネルギー、大学等のメンバーから、オンライン講演会(講師：(株)jig.jp 福野泰介取締役創業者)の内容も踏まえ、デジタルを活用した新事業創出に向けたアイディアや必要な体制等について、様々な意見が出された。

講師の福野氏からも、北陸がIT活用により人を呼び込み、新事業を生み出す地域になるための多くのヒントが出され、活発な議論が交わされた。

<意見交換内容(一部)>

- ・地域の中高生が地域課題を見つけ、解決の成功体験を重ねる場を用意すること、メンターの役割が重要(シビックテックの活用)。
- ・オープンデータは、住民だけでなく、観光客や移住者にとっても便利であり、域外からの人の呼び込みに寄与する。
- ・企業側には、自前主義一辺倒から脱却し、スタートアップを活用することが求められる。
- ・地域によりデジタル教育に差があり、先進的な取組みを積極的に取り入れるべき。



北経連トピックス

URL <https://www.hokkeiren.gr.jp/>
E-mail info@hokkeiren.gr.jp

2025 年 6 月 16 日 (月) No376

発行：北陸経済連合会
編集：高橋アカネ・越野理恵
Tel:076-232-0472 Fax:076-262-8127

次回 WG (最終回) は、DEI・ウェルビーイングをテーマに開催する。



(担当：宮原、宮下)

今後の行事予定

◆能登地域の経済復興に向けた座談会 ～参加会員を若干名募集します～

能登地域の経済復興に向け、能登各地で復興をリードする人材と経済界（北陸経済連合会）との座談会を開催します。参加者を若干名募集します。

能登からは、商店街・温泉地・伝統産業・農家民宿・農林水産業・地域コミュニティの復活等の分野で復興に取り組む方々が参加予定です。

【日時】6月25日(水) 11:30～14:00 (昼食含む。
座談会終了後、七尾市中心部の視察を検討中)

【場所】七尾商工会議所

【内容】各会員が持つ販路・ネットワーク・ブランディング等、復興に向けた具体的な連携分野やマッチングの可能性を探るもの。

【問合せ】宮原 (miyahara@hokkeiren.gr.jp)

(担当：宮原、宮下)

◆第1回 海外現地情勢報告セミナー ～ベトナム工業団地特集～

【日時】6月30日(月) 14:00-15:30 (予定)

【形式】オンライン (Microsoft Teams)

【内容】

<登壇者>

・住友商事(株) 井口 里沙 氏

第二タンロン工業団地 Assistant to General Director

・双日(株) 石井 博之 氏

LONG DUC INVESTMENT COMPANY LTD. GENERAL DIRECTOR

・現地工業団地進出企業

古井 広之 氏 (NAGATSU VIETNAM CO., LTD)

海津 寿明 氏 (NAGAE VIETNAM LTD.)

【申込】6月25日(水)までに下記 URL から申込

<https://forms.office.com/r/M1XdZEWp0A>

(担当：小島・成瀬)

◆ベトナム政府高官との交流懇親会 in 金沢

【日時】7月4日(金) 18:00-19:30 (予定)

【場所】金沢ニューグランドホテル 4F「相生」

【主催】国立大学法人 政策研究大学院大学・
北陸経済連合会／北陸 AJEC

【詳細】[案内チラシ](#)

※ベトナム政府幹部行政官 (副大臣・局長級) 20 名他が参加予定。

【申込】6月25日(水)までに下記 URL から申込

<https://forms.office.com/r/jFkGBrL214>

(担当：小島・成瀬)

◆2025 年度第 1 回総合対策委員会

【日時】7月4日(金) 12:20-14:30

【場所】ホテル日航金沢 3 階「孔雀の間」
(オンライン併催)

【議題】

(1) 政府に対する北陸経済界からの要望書(案)

(2) 第六次中期アクションプラン中間報告

(担当：宮下)



◆第 365 回常任理事会

【日時】7 月 15 日(火) 12:20-13:30

【場所】金沢ニューグランドホテル 4F「金扇」
(オンライン併催)

【議題】

- (1) 役員の補充選任
- (2) 政府に対する北陸経済界からの要望書(案)
(担当：鳥山)

◆第 21 回 北陸(日本)・韓国経済交流会議

【日時】8 月 26 日(火) 会議 10:00-17:30 (予定)

歓迎レセプション 18:00-20:00 (予定)

【場所】ANA クラウンプラザホテル金沢 3F「鳳」

【テーマ】「日韓国交正常化 60 周年、地域経済の
成長と発展に向けて～経済連携と交流の拡大～」

□セッション I：日韓会員自治体の地域活性化政策

□セッション II：①カーボンニュートラル



②女性活躍・DE&I

③港湾物流

<日韓国交正常化 60 周年記念ロゴマーク>

【参加者】

□日本側：中部経済産業局、北陸三県、関係経済
団体、会員企業等

□韓国側：産業通商資源部、4 自治体 (東海岸 2
市・2 道)、韓日経済協会、経済団体、企業、
大学、研究機関等

【参加募集人数】80 名程度を予定

【参加費用】会費：3,000 円

【申込】7 月 18 日(金)までに下記 URL から申込

<https://forms.office.com/r/nFJqVv9tGy>

(担当：小島・成瀬)

お知らせ

■カーボンニュートラル BASE 北陸からのお知らせ WEB サイト新規掲載キャンペーン

カーボンニュートラル BASE 北陸 (以下、CNB
H) WEB サイトに自社の CN に関する商品・サー
ビスを掲載しませんか。6 月 30 日まで新規掲載キ
ャмпейン実施中。

【掲載主体】北陸三県内、またはゆかりのある企
業・自治体・学校などの団体

【掲載内容】団体名、コンテンツ分類、PR コメン
ト、WEB サイトリンク

【申込方法】以下の専用フォームから申込

<https://forms.office.com/r/PVhsNgzp24?origin=lprLink>

【その他】掲載は無料

【新規掲載キャンペーン】6 月 30 日まで申し込み
いただいた方は、通常の WEB サイト掲載に加え、
CNBH が発行するニュースレター等で商品・サー
ビスを紹介します。

(担当：宮下、森岡)

■金沢工業大学からのお知らせ

【受講者募集】KIT リカレント教育 「情報技術教育プログラム」夏期集中講義

企業に勤務する社会人の方が学生や教員と共に学
び合いながら、AI や IoT といった先進情報技術を身
に付けることができる教育プログラムです。

【教育プログラム】

- ・情報技術教育 (14 科目)
- ・期間：8 月 18 日(月)～9 月 12 日(金)
- ・詳細：<https://www.kanazawa-it.ac.jp/kit-ite/>

【受講料】1 科目あたり 24,000 円※別途検定料必要

【申込】6 月 30 日(月)～7 月 11 日(金)

上記の詳細 URL から申込

【問合せ】金沢工業大学大学事務局 共創教育推進室



北経連トピックス

URL <https://www.hokkeiren.gr.jp/>
E-mail info@hokkeiren.gr.jp

2025 年 6 月 16 日 (月) No376

発行：北陸経済連合会
編集：高橋アカネ・越野理恵
Tel:076-232-0472 Fax:076-262-8127

Mail : kit-ite@mlist.kanazawa-it.ac.jp

TEL : 076-294-6743 (直通)

(担当：坂井、西野)

■共創型企业・人材展開プログラムコンソーシアム からのお知らせ 共創型企业・人材展開プログラム受入企 業募集

北陸三県は産学官金連携で、地域企業の付加価値創造と活性化を図るプログラムを実施しています。

大都市圏の専門性のある中核人材が、金沢大学、富山大学、福井県立大学の研究員として半年間各県に住み、地域企業とマッチングして経営課題の解決に取り組めます。

今回、石川県内の受入企業を募集しています。

【実施期間】10月～2026年3月末(6カ月予定)

【対象】石川県内企業(15社程度)

【主催】共創型企业・人材展開プログラムコンソーシアム(金沢大学、石川県、全国企業振興センター、北國フィナンシャルHD)

【費用】45万円/月(税別)×6ヶ月

【詳細】https://ikoc.net/kyoso_kanazawa/for-companies/

【申込】7月4日(金)までに下記の問合せ先へご連絡ください。

【問合せ】

北國フィナンシャルHD(株) CC イノベーション

Mail : banba.kenji728@hfhd.co.jp(伴場)

nakamoto.hirokazu079@hfhd.co.jp(中本)

事務局 協同組合全国企業振興センター

Mail : kyoso.kanazawa@ikoc.net

(担当：落合)

■金沢大学からのお知らせ

【参加者募集】社会人向け特別講座 ビジネスシミュレーション

企業が取組を検討しているビジネス課題について、ビジネス創発手法を用いて解決することを学ぶ特別講座です。(前年度は、講座修了後に有償の実践型インターンシップに発展した事例がありました。)

【日時】座学：8月19日(火)～21日(木)

中間発表会：9月5日(金)

最終発表会：9月19日(金)

いずれも 9:00-17:00

【会場】金沢大学金沢駅前サテライト

【対象】取り組めていなかった新しいビジネスを、
金沢大学生とともに創発したい企業
(最大5社または15名)

【参加費】チーム参加 100,000 円(3名まで)
個人参加 50,000 円

【詳細】[ビジネスシミュレーション募集チラシ](#)

【申込】7月31日(木)までに以下 URL から申込
<https://forms.gle/Qm4g6meFNQzwodGb6>

【問合せ】北陸未来共創フォーラム地元人材育成分科会
(金沢大学：社会共創推進部地域共創支援課)
<https://hokuriku-mirai.jp/inquire/>
(担当：高橋)

以上